

# 第 17 回小平市水泳協会理事会

## 議 事 録

2019 年 12 月 5 日

出席者 会長 ○金子 副会長 ○河野 理事長 ○渡辺  
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○石塚 広報 ○土方 普及 ○堀川 競技 ○関口  
体育協会代表委員 ○渡辺 都下水連 ○河野  
若林部門長・堀尾委員長は都合により欠席

## 議 題

### A：報告事項

#### 1. 小平市体育協会関係

1) 11/6 体協表彰委員会においての決定に伴い、11/23 令和元年度小平市体育協会表彰受賞者決定通知が郵送された。

#### 2. 東京都水泳協会関係 なし

#### 3. 都下水泳協会連合関係 なし

#### 4. 運営本部

##### 財政企画・事務管理・広報部門

1) 11 月本会計の会計報告

→提出資料の報償費振込手数料部分で 12 月が 11 月の修正あり

2) 11 月 27 日振替結果 4 名が振替不可（資料格納あり）

アプラス清算金額：1,140,980 円（12 月 9 日）

12 月報償費振込：12 月 12 日（木）

3) 12 月 3 日協会キャラクターなどの打合せ会議報告

→実行委員会にて 3 作品を決定するにあたり、具体的判断基準を決めて決定したなど。

4) 11 月 22 日（金） ビジネスデビットカード追加手続き済

普及/堀川委員長 競技/安部委員の 2 枚

5) 2020 年度用の水中ウォーキング日程表をラクスルへ発注依頼済 1000 枚

今年度の第 4 回水中ウォーキング開催から配布をお願いします。

6) New 市民水泳教室入会申込書のレッスン風景の写真動画撮影情報

今回、木曜シルバー入会者から回収している。口座振替リストへ情報反映している。

7) 教室会費口座振替について

→口座振替チームへ内容を計画的に勉強会や作業分担を決めて実施している。

##### 市民まつり実行・会議管理部門

1) 11/24（日）第 6 回総務委員会開催、中央公民館第学習室 14：00～

・来年度予算について、会計報告

・教室会員・正会員（指導員・庶務）参加・外部への PR が出来る重要事業としてとらえ実施していく。

・外部への PR（教室会員獲得）部分は強化していきたい。

無料体験に来てもらう工夫として、無料体験チラシをポップコーンと一緒に渡すと効果的。ポケットティッシュに無料体験チラシを入れる。費用確認し予算化していく。

2 社に確認、チラシ入りで 500 個 6,300（送料込み）＋消費税 デザインを依頼すると別途、3,000 円＋消費税で、計 11,230 円、

・ポップコーン M カップ→来年度も M カップで実施、仕入れ数 600 人分→500 人分とする。調味料の在庫有り、バラで購入検討する。

・どうしたら、教室会員に来てもらえるか。

気軽に来てもらえるように無料引換券を廃止して、チラシのみとする。市民まつりに来た教室会員、正会員を名簿でチェックしていく。市民まつりに足を運んでくれた方の中から抽選でクオカードを差し上げる。教室会員が参加の動機付け、刺激付けとして、インセンティブがあると効果的である。クオカード等予算化していく。

・無料引換券を早く渡し過ぎ、無くす人がいる。無料引換券は必要ないのではと意見有り。

→無料引換券を無くし無料引換券の確認、集計が無くなり効率的になる。詳細は今後検討する。

・水泳指導コーナについて

→液晶モニターを予算化していく。

・パレード、写真撮影について

→パレードへの引率者担当を決めて実施する。写真撮影は広報委員会にお願いする。

2) 総会及び懇親会に向けての部門会議

・開催場所 中央公民館第3会議室

・出席率アップ、ハガキからお手紙にする。来年度の総会は午後からとなっているので出席率は上がると考えている。開催通知は早めにご連絡差し上げる。

開催通知をお手紙に変更したので、総会内容、ポロシャツの確認、懇親会内容等より細かく記載し参加しなくなるようにしていく。

・市民まつり実行部門・事務管理部門より総会議案書報告様式を送る。

→2020年2月6日(木)理事会で確認、2月19日(水)までに発信

Q→総会資料は会議管理部門管理となっている。総会議案書作製は会議管理部門担当であるが事務管理部門への協力依頼ですか？

A→会議部門で作成するが、事務管理部門へ協力要請をする場合はお願いします。

・総会お知らせ印刷発送

→2019年3月1日(日)を発送、3月31日(火)締切り予定

3) 今後のスケジュールの確認について

## 5. 広報委員会

1) 広報委員会開催

2019年12月13日(金) 19時～ 体育館第一会議室

議題：新広報誌について

2) 「水夢こだいら」161号で終了の件

11月29日(金)にアトミ印刷さんへ土方委員長・菊地委員の2名でお礼と終了の話をしてきました。

3) HP更新 第16回理事会議事録

水協クイズNo.4 当選者発表

## 6. 普及委員会

1) 第11回普及委員会開催

1. 事故対応マニュアルについて

11月21日の理事会で承認事項の報告

回覧ファイルにアップ

3月21日の指導員・庶務員引継ぎ会議にて全員に配布する

2. 2020年3月21日の引継ぎ会議の会場について

福祉会館に変更になりました。

3. ジュニア水泳教室の休会制度と曜日変更についての報告

2019年度をもって、ジュニア休会制度は廃止

曜日変更については、継続で承認

2020年4月に向けては、前年の12月に集計

2020年10月入会に向けては、6月に集計

移動の理由について→合理的な理由を最終的に委員長判断で精査する

4. 次年度の指導員・庶務員体制づくりについて

① 報償費についての個人的な意見収集

② 各ジュニア教室定員→13名で検討

③ 入会の仕組みについては→4月と10月の2回の募集を行う

庶務員は、6月1日と12月1日の日付を基準に、定員の適正化に取り組む。

④ 外部指導員宛てについては普及委員会で発送

### 【スケジュール】

2019年12月01日(日) →ジュニア水泳教室2連続指導体制結果(体育協会事前協議)

2019年12月05日(木) 理事会  
12月05日(木) 以降で委員会開催  
2019年12月12日(木) 指導員・庶務員宛てアンケート用紙の封入作業  
2019年12月24日(火) 希望調書締切  
2020年01月08日(水) 普及委員会開催 希望調書とりまとめ  
2020年01月16日(木) 理事会 とりまとめリリース  
指導員・庶務員宛て希望調書の原稿を、12月5日の理事会でリリース

## 5. その他

### ◆金曜夜間教室会員のケガ発生の報告

別紙参照

今回の委員会は 12月15日(日) 19:30～ 体育館第1会議室

## 6. 来年度のジュニア教室体制の、体育館側の回答についての経緯(金子)。

このことについて、29日金曜に島野事業課長に約束の月末回答について問う。回答は川野管理課長からするとのことでしたので連絡を待っていたが、月末に回答がなく12月1日(日)の普及委員会では、かねてから問題視されていた水曜日ジュニアⅢを除き水協提案通りで作業した。2日月曜日午後3時頃川野管理課長から電話があり、回答するので会いたいとのこと。月末までの回答がなかったため既に水協案で作業進めている旨伝えたと「電話で伝える」と次のことについて話されました。

- ① ジュニアⅠ及びⅡは、水協案でよい。時間枠で対応されたい。なお、Ⅰの開始時間が早いのは大目に見る。
- ② 水曜ジュニアⅢについては、新たな事業でもあり承認できない。また、18時30分から19時15分は全コース一般開放したい。
- ③ 全ての教室の開始5分前に更衣室入場については、検討し回答する。  
以上がその内容であった。

前回理事会にて行政側との交渉時は理事へ連絡して、出席出来る理事は交渉にあたるとのことでしたが、今回は、電話での回答であったため、叶いませんでした。今後の交渉時は理事同席で対応したい。

## 7. 競技委員会

- 1) 第7回競技委員会開催：11/24(土)14:00～17:00 福社会館第4集会室 金子会長出席  
・2020年度計画、予算検討  
① 2020年度計画：市民水泳記録会、市民水泳競技大会の競技内容⇒協議事項  
② 2020年度予算：東京2020オリンピック・パラリンピック開催記念の位置づけでの記録会、市民大会運営

## 8. 都育成事業特別委員会 なし

## 9. 市町村総体特別委員会 なし

## 10. マスターズ特別委員会

- 1) 2020年日本マスターズ水泳協会登録について  
単年度登録15名 終身登録3名 チーム登録料5000円 手数料330円支出を個人登録料も含め運営本部へ振込依頼した。

## 11. その他報告事項

- 1) 12/10・11.17.18.24のタブレットによるビデオレッスンの撮影許可書を提出した。

## B：協議事項

1. 小平市体育協会関係 なし
2. 東京都水泳協会関係 なし
3. 都下水泳協会連合関係 なし

## 4. 運営本部

### 財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 正会員承認の件 ⇒承認  
藤原幸子 東村山本町居住 68歳
- 2) 規約の「会長の判断の委任」事項の歯止めについて

⇒内規として小平市水泳協会内は会長経験者とする。

3) 来年度予算見積り教室会員在籍数(成人シルバー)について

火曜: 午前 32 人 午後 28 人 夜間 32 人

水曜: 午前 22 人 午後 19 人 夜間 16 人

木曜: 午前 20 人 シルバー 31 人

金曜: 午前 23 人 シルバー 21 人 夜間 23 人

※合計 267 人(今年度予算ベース 280 人×25000 円=700 万 10/27 現在積み上げ額 370 万)

⇒成人シルバーは実態ベースの 267 人とする。今年度予算がシルバーなど増員を見込んだ予算計上であったが未達の為。

4) 来年度の教室会員予算ベースでの人数及び指導員&庶務員確保について

10 年後のあるべき姿(組織)など資料にて運営本部の考え方を説明し以下を確認した。

⇒指導員の選任については適切な人材を優先していく。

⇒指定管理者側からの教室運営提案に対する協会としての考え方は次回理事会で検討する。

→指導員確保について普及委員会へ新たに指導に入っても良いという方の紹介があった。

紹介するには責任もあるなどの発言もあったが人材発掘は実施して頂きたい。

5) 協会キャラクター決定及び応募者への記念品贈呈について

⇒実行委員会からの提案の 3 作品から 1 作品を決定した。

⇒記念品贈呈で承認。500 円のクオカードとする。

次回、理事会にて応募者など開示する。

## 市民まつり実行・会議管理部門

1) 外部への PR(教室会員獲得)部分は強化していきたい。

・ポップコーン M カップ→来年度も M カップで実施、仕入れ数 600 人分→500 人分とし、安売りせず、しっかり定価で 500 個売り切る。

・無料体験に来てもらう工夫として、無料体験チラシをポップコーンと一緒に渡すと効果的。ポケットティッシュに無料体験チラシを入れて配付したい。

予算 500 個分(500 個単位で受付)

2 社に確認、チラシ入りで 500 個 6,300(送料込み)+消費税 デザインを依頼すると別途、3,000 円+消費税で、計 11,230 円を計上したい。

Q→市民まつりパレードはゴミの関係でチラシ配布が禁止になっている。ブースでのチラシやポケットティッシュ配布を主催者側の許可など確認はしてありますか?

A→部門長が管理者側へ確認する。

2) どうしたら、教室会員に来てもらえるか。

・気軽に来てもらえるように無料引換券を廃止して、チラシのみとする。市民まつりに来た教室会員、正会員を名簿でチェックしていく。市民まつりに足を運んでくれた方の中から抽選でクオカードを差し上げる。予算 10,000 円を計上したい。500 円で 20 名分(今年より 20%増、約 120 人とする)と 6 人で 1 枚当たり)

Q→気軽にという意味を教えてください。

A→ジュニアは無料引換券を紛失したりするので、引換券が無くても気軽に来場して欲しい。

来場したら電子的にチェックして配布を予定している。

⇒来年度予算に関する事は部門での検討事項の報告のみとする。

来年度予算に関しては運営本部からの提出スケジュールに沿って決定していく。

3) 来年度の理事会日程案について

4/9(木)決定済、4/23(木)会議室予約のため、時間がなければ、5 月以降は次回、提案

5/14(木)、5/28(木)、6/11(木)、6/25(木)。7/9(木)、7/30(木)、8/6(木)。8/20(木)、9/3(木)、

9/17(木)、10/1(木)。10/15(木)、11/5(木)、11/19(木)、12/3(木)、12/17(木)、1/14(木)、1/28(木)、

2/4(木)、2/18(木)、3/4(木)、3/18(木)、4/8(木)

⇒今回提案日程を各自が確認して次回理事会にて日程を決定とする。

## 5. 広報委員会 なし

## 6. 普及委員会

### 1) 2連続開催にあたっての定員と募集方法について

- ・各ジュニア教室定員→13名としたい

指導員を集める

保護者向けをだす

- ・運営本部長と委員会で協議
- ・入会の仕組みについては→4月と10月の2回の募集を行う
- ・庶務員は、6月1日と12月1日の日付を基準に、定員の適正化に取り組む。
- ・外部指導員宛てについては普及委員会で発送を対応したい

⇒ 大幅な変更の為、指導員庶務へ集まって説明する事で承認

Q→ジュニア2連続指導になった場合の前半部分の生徒が退出する場合に、現在は引率している。

A→庶務は各教室1名で連続庶務は不可としている。ロッカー内での引率部分は庶務を検討している。

### 2) 2020年度 指導員・庶務員体制発送物について

承認後12日(木)に封入作業にとりかかり、配布を行いたい。 ⇒承認

### 3) 大竹さん、長期療養による指導員交代

⇒(水)午前教室→後藤さん (金)午前教室→内木場さん 承認

## 7. 競技委員会

オリンピックの表記は、「東京2020オリンピック・パラリンピック」と並列にする。

### 1) 市民水泳記録会、市民水泳競技大会

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック開催に関連づけて実施する。
- ・記念品はそれぞれの実施要項・ポスター等でPRして、参加選手の増加につなげる。

#### 【市民水泳記録会】

- ・記録会の目的の一つである「教室会員が普段の練習泳力を測定する機会」で教室会員が参加しやすい競技内容にする。同様に小学生が参加しやすい競技内容にする。
- ・選手の安全確保から「折り返し側からの飛び込みは、リレー種目含めて行わない。」  
⇒以前の理事会で承認された。

#### ① 東京2020オリンピック・パラリンピック関連

- ・小学生全員に記念金メダル進呈

対象者：参加の小学生全員

予算計上：600円×54名=32,400円

内容：水協キャラクターを入れることを検討。

対応：堀尾委員長：Web等で検討

記録会当日のメダルの引き渡し：(案) 要項に引き換え券を記載して引き換え所で渡す。引換所には最低2名必要。

#### ② 競技種目

リレー種目の想定対象選手を25m×4、50m×4で明確にする。

25m×4：教室会員、小学生 50m×4：中学生以上

- ・25m×4 リレー、メドレーリレーは、水中スタートで手動計時にする。
- ・50m×4 メドレーリレーを追加

#### ③ その他

- ・吸水マットの設置⇒万一の防水対策のためにバスタオルを準備する。
- ・テレビモニター設置、通告内容がスピーカーを通して招集所で聞き取れる：招集所でレースの進行状況がわかる。

堀尾委員長：モニターorスピーカー検討(ワイヤレスorコード設置)

安部委員：大型液晶テレビを貸し出しても良い。

#### 【市民水泳競技大会】

#### ① 東京2020オリンピック・パラリンピック関連

- ・参加者全員に記念タオル進呈：2020年東京オリンピック・パラリンピック開催記念第47回小平市民水泳競技大会

⇒対象者：参加者、競技役員の320名予定

参加賞：検討する優先順位①セームスポーツタオル、②普通のタオル  
予算計上：東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催記念タオル：

$$500円 \times 320人 = 160,000円$$

内容：水協キャラクターのロゴマーク入り、東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催記念  
第 47 回小平市民水泳競技大会を明記で検討

- ・セームタオルは普通の大きさより小さくても良い（ハンドタオルサイズ）。
- ・ロゴ等は経費削減のために刻印しない場合、その袋に記載する。
- ・水泳で使用しない方でも、小さくても吸水しやすいので、洗髪・洗車・食器拭き等に使用でき便利である。
- ・100 円均一の変色しやすいのだけは避けたい。

対応：1) 内木場委員：加藤スポーツに打診  
2) 堀尾委員長：Web 等で検討

## ② 競技種目

・おやじの会から金子会長をとおして 200 歳以上区分のリレー、メドレーリレー種目の要望有り。理由は選手の高齢化に伴うもの。

⇒選手の参加意欲を維持、向上するために新たな区分を設置する。

現状は一般 160 才以下と 161 才以上の 2 区分だが、将来の高齢化を考慮して 159 才以下、160～199 才、200 才～239 才、240 才以上の区分とする。

## 2) その他

### ① 競技役員の減少に歯止めをかける。特に市民水泳競技大会。

#### ・個人による知人への依頼

以前、既に理事会で承認されているので、依頼文書を作成して、指導員・庶務員・正会員・教室会員に幅広く依頼する。

堀尾委員長：依頼文書作成

関口副委員長：教室回覧

#### ・学生協力員への依頼

人数は少なくともできる限り競技役員に専念して頂きたい。

案 1) 正会員、教室会員と同様に 1 種目＋リレーのみの参加（無料）

案 2) 現在と同じく 1 校 10 名までで 3 種目＋リレー参加（有料）。競技出場の際は必ず交替者を入れる。

堀尾委員長：案 1 で実施したいが念のために小平高校 本間水泳部顧問、創価高校 青山水泳部顧問の意見を聞く。

⇒来年度予算に関する事は委員会での検討事項の報告のみとする。

来年度予算に関しては運営本部からの提出スケジュールに沿って決定していく。

⇒競技種目部分は次回理事会にて検討

## 8. 都育成事業特別委員会

- 1) ジュニア初心者水泳教室 要項・予算書について
- 2) 夏期集中ジュニア水泳選手コース 要項・予算書について
- 3) シニア初心者水泳教室 要項・予算書について

※1) 2) 3) 全て日程のみ第 15 回理事会で承認。その他は継続審議⇒再度、継続審議

※1) 2) の申し込み方法については、HP からとする事に第 16 回理事会にて確認。

## 9. 市町村総体特別委員会 なし

## 10. マスターズ特別委員会

- 1) 2020 年度予算に、短水路大会プログラム購入。4 大会×@1000 円=4000 円計上について

⇒来年度予算に関する事は部門での検討事項の報告のみとする。

来年度予算に関しては運営本部からの提出スケジュールに沿って決定していく。

## 11. その他協議事項 なし